

SkyPDF TerminalServer/TerminalServer Pro 8 リリースノート

以下にSkyPDF TerminalServer/TerminalServer Pro 8 の更新内容を示す

2024/3/11
(株)スカイコム

製品バージョン	バージョン				内容	日付
	V3 Driver	V4 Driver	Viewer	Utility		
8.0.0	8.4.0.1	1.0.5	8.0.0	8.4.0.1	<p>SkyPDF Terminal Server Pro 8 新規作成 ->SkyPDF Terminal Server Pro 7の後継 <<SkyPDF Terminal Server Pro 7 (7.0.23)からの変更点>></p> <p>SkyPDF Terminal Server 8 新規作成 ->SkyPDF Terminal Server 7の後継 <<SkyPDF Terminal Server7 (7.0.22) からの変更点>></p> <p>共通 ・サポートOSの変更など ・アプリケーションのアイコンを更新</p> <p>Installer 機能追加・変更 ・オープンソースライブラリのライセンスについて記載したファイルを更新 ・アクティベーション方法を変更 ・SkyPDF7シリーズまでのシリアルキー 認証からライセンスファイル認証へ変更 ・表示言語の切り替えとして中国語(簡体字、繁体字)の廃止</p> <p>Viewer 機能追加・変更 ・メニューをリボンUIに刷新 ・編集、注釈、署名、捺印、メモ、配下の機能をグループ毎に表示/非表示のカスタマイズを可能とする機能の追加 ・コンテキストメニューやアドオン設定を切り替えるための呼び出し機能の追加 ・アクティベーション方法を変更 ・SkyPDF7シリーズまでのシリアルキー 認証からライセンスファイル認証へ変更 ・ISO14533-3対応 ・署名捺印時の時刻を後続の署名タイムスタンプや文書タイムスタンプの時刻を用いて検証するように変更 ・署名捺印時ダイアログにPADESの状態を表示する機能の追加 ・PADES署名時の形式に関して、CADESプロファイル(PADES-Enhanced)をアプリケーションのデフォルト値に変更 ・CADESプロファイル(PADES-Enhanced)で署名した際のPDFバージョンを2.0に変更 ・署名付与時に、署名タイムスタンプを付与する機能の追加 ・署名付与時に、アーカイブタイムスタンプ(検証情報・文書タイムスタンプ)を付与する機能の追加 ・署名方法の選択画面のレイアウト配置の変更 ・商業登記電子証明書による署名付与 検証対応 ・商業登記電子証明書を用いて署名付与機能の追加 ・商業登記電子証明書で署名付与されたPDFの検証機能の追加 ・検証情報追加(DSS/VR)追加した際のPDFバージョンを2.0に変更 ・PDF/A-1b、2b、3b、4、4規格のPDFに対して以下の条件(ISO32000-1形式:通常署名)で署名した場合、PDF/Aの規格を維持するように変更 ・PKCS#7プロファイル形式 ・検証情報を署名データに含めない ・署名タイムスタンプなし</p> <p>・アマリタイムスタンプの外観に関して、"不可視"をアプリケーションのデフォルトに変更 ・アマリタイムスタンプグループのタイムスタンプ付与時の外観が"不可視"である場合、付与ロジックを変更 ・リアルオープン時に表示されるタブについて以下変更 ・タブに関する、ボタンを追加 ・タブ上にて、マウスのホイールクリック、"Ctrl + F4"操作にてタブを閉じる機能の追加 ・タブをドラッグ&ドロップ操作で別ウィンドウで開くよう操作改善 ・ナビゲーターについて以下変更 ・Deleteキーにて、削除可能に変更 ・添付ファイルタブにドラッグ&ドロップ操作で、埋め込みファイルを付与できる機能の追加 ・サーバー連携機能において、現在開いているローカルのPDFを連携先のサーバーへアップロードする機能の追加 ・文書のプロパティ画面のフォント情報にXobject配下のフォント情報も出力するように改善 ・セキュリティ設定、画面および証明書によるセキュリティ、画面の暗号化レベルについて256bit AES、をアプリケーションのデフォルト値に変更 ・製品マニュアルをPDF形式、CHM形式、からHTML形式に変更 ・アプリケーションからFAQサイトへのアクセスする機能の追加 ・OpenSSLライブラリのバージョンを3.0.13を新規組み込み ・アマリタイムスタンプライブラリのバージョンを5.30に更新</p> <p>以下機能を廃止 ・Eモード版の廃止 ・表示言語の切り替えとして中国語(簡体字、繁体字)の廃止 ・AD RMSを用いたPDFの閲覧およびセキュリティ付与機能の廃止(Azure RMSは未対応) ・セキュリティ設定、画面および証明書によるセキュリティ、画面の暗号化レベルについて40bit RC4、の廃止</p> <p>V3 Driver 機能追加・変更 ・アクティベーション方法を変更 ・SkyPDF7シリーズまでのシリアルキー 認証からライセンスファイル認証へ変更 ・製品マニュアルをPDF形式、CHM形式、からHTML形式に変更 ・印刷設定画面のバージョン情報タブからFAQサイトへアクセスする機能の追加 ・アマリタイムスタンプの外観に関して、"不可視"をアプリケーションのデフォルトに変更 以下機能を廃止 ・表示言語の切り替えとして中国語(簡体字、繁体字)の廃止 ・印刷設定画面のセキュリティタブから暗号化レベルについて40bit RC4、の廃止</p> <p>V4 Driver 機能追加・変更 ・アクティベーション方法を変更 ・SkyPDF7シリーズまでのシリアルキー 認証からライセンスファイル認証へ変更</p> <p>Utility 機能追加・変更 ・ファイル選択リストへのソート機能の追加 ・製品マニュアルをPDF形式、CHM形式、からHTML形式に変更</p> <p>Officeアドイン 機能追加・変更 ・ヘルプファイル表示機能を追加</p>	2024/3/11

SkyPDF Terminal Server Pro
SkyPDF Terminal Server